

## ドクターヘリの全国展開における「飛行円」の範囲算定について

項目	単位	機種		備考
		MD902	BK117C2	
A 最大全備重量	kg	2840	3585	
B 運用時の搭載可能重量	kg	2699	3391.5	ドクターヘリの離着陸場所周辺の障害物などを考慮
C 機体重量(標準)	kg	1820	2138	ストレッチャーなどを含む
D EMS装備	kg	70	70	医療用機器、ドクターズバックなど
E 搭載人員	kg(人)	420(2+4)	490(2+5)	70kg/人で算定
F 搭載可能燃料量	kg	389	693.5	=B-(C+D+E)
G 予備燃料量	kg(分)	85.2(25)	90(25)	(注1)
H 使用可能燃料量	kg	303.8	603.5	=F-G
J 飛行可能時間	分	1+25	2+40	
K 航続可能距離	km	288.5	542	=J×110kt(≒203.7km/h)
運用範囲の半径	km	130~140	260~270	(注2)

(算定時の前提事項)

1. 外気温度 20℃
2. 気圧高度 1000ft(約330m)
3. 離着陸する場所は平地

(注)

1. 航空運送事業のヘリコプター(有視界飛行)の予備燃料:20分+飛行時間の10%相当分
2. 救急現場へ立ち寄った後に受入先医療機関へ向かうことを想定し、単純な往復よりも若干の余裕を見込んでいる。